

# 事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日まで)

## 1. 農作物共済関係

(概要)

【引 受】 水稻は、引受計画294,594 a に対し、301,919 a の実績となり、計画対比102.5%でした。

麦は、引受計画2,600 a に対し、2,711 a の実績となり、計画対比104.3%でした。

【被 害】 水稻については、台風18号、21号、22号が相次いで襲来したことにより多くの稲が倒伏、冠水、土砂の流入で不稔粒や穂発芽等の被害にあった。その後も刈取りが遅れ、収量に影響した。また、山間部を中心に猪等の獣害も発生した。

麦については、生育はおおむね順調で大きな被害はなかった。

(引 受)

区 分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 又は 納入保険料(△) (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
水 稲		一筆7割	6,837 人	301,842 a	9,918,482 kg	1,856,391,279 円	11,035,191 円	△ 2,150,683 円	8,884,508 円
		品質9割	1 人	77 a	kg	634,770 円	7,817 円	△ 1,645 円	6,172 円
		水稻計	6,838 人	301,919 a	9,918,482 kg	1,857,026,049 円	11,043,008 円	△ 2,152,328 円	8,890,680 円
		陸 稻							
麦	30 年産	一 筆	19 人	573 a	8,318 kg	346,625 円	4,581 円	△ 2,360 円	2,221 円
		全相殺 (9割)	1 人	1,567 a	40,865 kg	4,740,340 円	89,479 円	△ 24,242 円	65,237 円
		全相殺 (7割)	1 人	571 a	11,108 kg	1,288,528 円	10,057 円	△ 4,907 円	5,150 円
	29 年産	一 筆	17 人	339 a	4,862 kg	73,709 円	980 円	△ 506 円	474 円
		全相殺	4 人	2,209 a	52,253 kg	6,009,095 円	104,335 円	△ 30,664 円	73,671 円
		農作物計	6,859 人	304,630 a	9,978,773 kg	1,863,401,542 円	11,147,125 円	△ 2,183,837 円	8,963,288 円

## (被害)

区分	項目	被害組合員数	共済対象 被害面積	共済減収量	共済金	共済金	摘 要
						共済金額	
水 稻(一筆)		460 人	7,526 a	104,537 kg	19,180,520 円	1.7%	
水 稻(品質)		人	a	kg	円		
陸 稻							
麦		3 人	273 a	957 kg	74,487 円	101.06%	
計		463 人	7,799 a	105,494 kg	19,255,007 円	1.78 %	

## (支払)

区分	項目	支払月日	実 支 払 金 共 済 金	共 済 金 支 払 財 源				実支払 共済金 —— 共済金	
				保険金	手持掛金 充 当 額	積 立 金 充 当 額			その他
						法 定	特 別		
水 稻(一筆)		平成29年12月25日	19,180,520 円	5,754,156 円	8,890,680 円	円	4,535,684 円	円	100 %
水 稻(品質)			円						
陸 稻									%
麦 (一筆)		平成29年12月25日	4,682 円	23,920 円	50,567 円	円	円	円	100 %
麦 (全相9割)		平成29年12月25日	69,805 円						
計			19,255,007 円	5,778,076 円	8,941,247 円	円	4,535,684 円	円	100 %

## 2. 家畜共済関係

### (概要)

【引受】 引受計画34,763頭に対して35,925頭の実績となり、計対比103.3%となりました。子牛価格が高いことから戸数・頭数ともに減少が鈍化傾向にはあるが、後継者不足や高齢化等により、戸数・繁殖母牛の減少が続いている状況です。29年度は、基準月を揃えたこともあり、特定肉豚等が2回引受けたことで、頭数的には、増頭した結果となりました。さらに子牛価格が高いこともあり、評価額が上がったことで加入金額も増額となりました。また、家畜共済推進チームと生産獣医療チームを中心に未加入農家の解消に努めていますが、無保険者をなくすためにさらに加入推進を続けてまいります。

【事故】 病傷事故は、繁殖母牛自体は減少しているが、子牛価格の高騰により、母牛の繁殖障害や子牛の風邪・下痢等の早期発見・早期治療が増えていることなどから治療件数等が横ばい傾向にあります。支払共済金については、昨年より270万円ほど多くなっています。死傷事故は、乳牛をはじめ全てが昨年を上回り、186頭の増で、特に胎児が31頭、特定肉豚が127頭と増加しました。支払共済金についても昨年より2,750万円増の支払いとなりました。共済金が増えた原因は、評価額が上がったことで加入金額も増額したことにより、1頭当たりの補償額が増えたことも要因であります。

### (引受)

区 分 \ 項 目		引受頭数	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金	
							共済掛金甲	共済掛金乙
乳牛	乳用成牛	135 頭	36,486,450 円	1,801,361 円	380,600 円		494,021 円	926,740 円
	乳用子牛等	40 頭	4,006,800 円					
肉用牛等	肥育用成牛	2,608 頭	1,131,129,495 円	149,739,227 円	34,892,209 円		28,513,467 円	86,333,551 円
	肥育用子牛							
	その他の肉用成牛	12,540 頭	5,268,733,296 円					
	その他の肉用子牛等	13,052 頭	1,809,471,867 円					
豚	種豚	784 頭	46,602,900 円	1,518,950 円	733,204 円		364,726 円	421,020 円
	一般肉豚							
	特定肉豚	6,766 頭	67,240,780 円	8,311,431 円	5,541,056 円		2,770,375 円	
計		35,925 頭	8,363,671,588 円	161,370,969 円	41,547,069 円		32,142,589 円	87,681,311 円

## (事 故)

区 分 \ 項 目		死 廃 事 故				病 傷 事 故		支払共済金合計
		死 亡	廃 用	計	支払共済金	件 数	支払共済金	
乳 牛	乳用成牛	14 頭		14 頭	2,821,877 円	286 件	2,762,730 円	5,584,607 円
	乳用子牛等					4 件	19,710 円	19,710 円
	乳用胎児 出生子牛	1 頭		1 頭	74,910 円	10 件	57,640 円	132,550 円
肉 用 牛 等	肥育用成牛	34 頭	11 頭	45 頭	19,090,122 円	901 件	6,864,140 円	25,954,262 円
	肥育用子牛							
	その他の 肉用成牛	94 頭	28 頭	122 頭	48,015,689 円	10,016 件	89,107,017 円	137,122,706 円
	その他の 肉用子牛	27 頭	2 頭	29 頭	4,654,305 円	1,713 件	11,196,400 円	15,850,705 円
	その他の肉用 胎児出生子牛	376 頭	4 頭	380 頭	39,718,671 円	5,852 件	41,997,238 円	81,715,909 円
豚	種豚	44 頭	6 頭	50 頭	2,957,434 円			2,957,434 円
	一般肉豚							
	特定肉豚	2,269 頭		2,269 頭	18,599,858 円			18,599,858 円
計		2,859 頭	51 頭	2,910 頭	135,932,866 円	18,782 件	152,004,875 円	287,937,741 円

### 3. 果樹共済関係

#### (概 要)

【引 受】 うんしゅうみかんは引受計画3,950 a に対し、3,870 a で98.0%の実績でした。

くりは、引受計画10,400 a に対し、10,052 a で96.7%の実績でした。

ぶどうは、引受計画450 a に対し、405 a で90.0%の実績でした。

【被 害】 うんしゅうみかんは、成長期に寒暖の差が激しかったことや少雨も影響して着球の少ない園地も見られ、全体的に小玉であった。また、長雨が影響し、適期に防除ができずカメムシの異常発生が見られた。

くりは、成長期に寒暖の差が激しかったことなどが影響し、全体的に小玉であった。早生は、順調に収穫できたが、中生・晩生については台風18号の影響で落球する園地も見られ、収量に影響した。また、獣害による被害も発生した。

ぶどうは、成長期に日照時間も多かったこともあり、着粒のつきも良かったが、その後、高温等も影響して着色の悪いものが見受けられ、出荷不良となったものがあった。また、獣害による被害も発生した。

#### (引 受)

区 分		項 目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) - (B)
30 年 産	収 穫	み か ん	半相殺	20 人	1,426 a	138,366 kg	9,770,000 円	296,015 円	208,094	87,921
			災害収入	8 人	2,444 a		30,850,000 円	947,030 円	670,344	276,686
		く り	全相殺	118 人	10,052 a	138,912 kg	50,946,000 円	3,499,459 円	2,610,269	889,190
			ぶ ど う	全相殺	17 人	405 a	49,191 kg	12,336,000 円	376,253 円	207,125
	計			163 人	14,327 a	326,469 kg	103,902,000 円	5,118,757 円	3,695,832	1,422,925
29 年 産	収 穫	み か ん	半相殺	20 人	1,425 a	176,968 kg	12,720,000 円	381,600 円	265,975	115,625
			災害収入	8 人	2,278 a		28,980,000 円	869,400 円	613,796	255,604
		く り	全相殺	125 人	10,702 a	125,221 kg	44,024,000 円	3,029,182 円	2,269,578	759,604
			ぶ ど う	全相殺	17 人	423 a	55,267 kg	14,340,000 円	437,376 円	240,774
	計			170 人	14,828 a	357,456 kg	100,064,000 円	4,717,558 円	3,390,123	1,327,435

## (被 害)

区 分	項 目		被害組合員数	認定減収量	共済金	共 済 金	摘 要
						共済金額	
収 穫	みかん	半相殺	8 人	19,688 kg	877,100 円	6.9%	
		災害収入	1 人	2,850 kg	44,990 円	0.2%	
	くり	全相殺	26 人	9,665 kg	1,859,640 円	4.2%	
	ぶどう	全相殺	4 人	1,603 kg	319,540 円	2.2%	
計			39 人	33,806 kg	3,101,270 円	3.1%	

## (支 払)

区 分	項 目		支 払 月 日	実 支 払 共 済 金	共 済 金 支 払 財 源				実支払 共済金
					保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	積 立 金 充 当 額		
							法 定	特 別	共 済 金
収 穫	みかん	半相殺	平成30年3月9日	877,100 円	727,148 円	115,625 円	34,327 円		100 %
		災害収入	平成30年5月予定	44,990 円	31,493 円	13,497 円			100 %
	くり	全相殺	平成30年3月9日	1,859,640 円	1,301,748 円	557,892 円			100 %
	ぶどう	全相殺	平成30年3月9日	319,540 円	223,678 円	95,862 円			100 %
計				3,101,270 円	2,284,067 円	782,876 円	34,327 円		100 %

#### 4. 畑作物共済関係

##### (概要)

【引 受】 大豆は、205 a の計画に対し、150 a の実績となり、計画対比73.2%でした。

茶は、1,250 a の計画に対し、764 a の実績となり、計画対比61.1%でした。

【被 害】 大豆は、生育もおおむね順調で大きな被害もなく、例年並みの作柄となった。

茶は、3月の低温やその後の少雨が影響したことで全体的に平年より1週間遅れの生育状況であった。全体的には、凍霜害などの被害が発生したが、その後の回復で例年並みの作柄であった。

##### (引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積等	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) - (B)
大豆	全相殺								
	一筆		4 人	150 a	1,022 kg	114,464 円	8,191 円	6,371 円	1,820 円
茶	30 年産		8 人	764 a		5,300,000 円	132,469 円	103,031 円	29,438 円
	29 年産		9 人	973 a		7,277,000 円	176,836 円	137,540 円	39,296 円
計			12 人	915 a	1,022 kg	5,414,464 円	140,660 円	109,402 円	31,258 円

##### (被 害)

区分		項目	組合員数	共済対象 被害面積	共済減収量	共済金	共済金 共済金額	摘 要
大豆	全相殺							
	一筆		1 人	4 a	13 kg	1,456 円	1.3 %	
茶	災害収入		1 人	88 a	583 kg	133,127 円	1.8 %	
計			2 人	92 a	596 kg	134,583 円	1.8 %	

##### (支 払)

区分		項目	支 払 月 日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払 共済金 共済金	
					保険金	手持掛金 充 当 額	積立金充当額			その他
							法 定	特 別		
大豆	全相殺								100 %	
	一筆		平成30年4月18日	1,456 円	1,310 円	146 円			100 %	
茶	災害収入		平成29年10月12日	133,127 円	119,814 円	13,313 円			100 %	
計				134,583 円	121,124 円	13,459 円			100 %	

## 5. 園芸施設共済関係

### (概 要)

【引 受】 1,913棟の計画に対し、1,709棟の実績となり、計画対比89.3%の引受となりました。

後継者不足・高齢化で施設放棄農家が増えている。未加入農家を資源量調査を兼ねて個別訪問しながら、制度の周知徹底を実施し、民間保険と共存する部分もあるが、新規農家開拓に30年度も引き続き、推進を行うこととしている。

【被 害】 被害については、台風21号・22号が2週続けて襲来したことで延岡、西臼杵で強風等により多くのハウスが被害を受け、全壊したハウスもあった。さらに、西臼杵では、1月の積雪による倒壊も見られた。

(引 受) ( )は実組合員数

区分 \ 項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価格	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) - (B)
ガラスⅡ類(20)	3人	4棟	8,676 m <sup>2</sup>	129,542,000 円	103,624,000 円	181,160 円	151,606 円	29,554 円
プラスチックハウスⅡ類(40)	158人	377棟	66,107 m <sup>2</sup>	139,803,000 円	111,463,000 円	1,573,211 円	1,277,294 円	295,917 円
プラスチックハウスⅢ類(50)	296人	619棟	369,579 m <sup>2</sup>	1,866,103,000 円	1,492,209,000 円	6,945,639 円	5,624,522 円	1,321,117 円
プラスチックハウスⅣ類甲(61)	70人	109棟	105,040 m <sup>2</sup>	636,513,000 円	509,057,000 円	1,362,387 円	1,104,076 円	258,311 円
プラスチックハウスⅣ類乙(62)	39人	66棟	58,902 m <sup>2</sup>	480,285,000 円	384,131,000 円	628,855 円	523,218 円	105,637 円
プラスチックハウスⅤ類(70)	2人	2棟	972 m <sup>2</sup>	7,733,000 円	6,185,000 円	9,398 円	7,780 円	1,618 円
プラスチックハウスⅥ類(80)	60人	530棟	99,861 m <sup>2</sup>	140,933,000 円	112,423,000 円	2,385,991 円	1,914,868 円	471,123 円
プラスチックハウスⅦ類(90)	2人	2棟	2,003 m <sup>2</sup>	3,219,000 円	2,574,000 円	26,886 円	22,305 円	4,581 円
計	(560) 630人	1,709棟	711,140 m <sup>2</sup>	3,404,131,000 円	2,721,666,000 円	13,113,527 円	10,625,669 円	2,487,858 円



## (被 害)

区分	被 害			共 済 金						共済金	
	戸数	棟数	附帯 施設数	特定 園芸施設	附帯 施設	施設内 農作物	撤去 費用	本体 復旧費用	附帯 復旧費用	合計	共済金額
ガラスⅡ類(20)	戸	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
プラスチックハウスⅡ類(40)	13 戸	20 棟	基	1,698,184 円	円	円	円	円	円	1,698,184 円	1.52 %
プラスチックハウスⅢ類(50)	44 戸	62 棟	4 基	6,229,253 円	748,714 円	843,314 円	円	円	円	7,821,281 円	0.52 %
プラスチックハウスⅣ類甲(61)	5 戸	5 棟	基	341,416 円	円	円	円	円	円	341,416 円	0.07 %
プラスチックハウスⅣ類乙(62)	3 戸	4 棟	基	403,712 円	円	円	円	円	円	403,712 円	0.11 %
プラスチックハウスⅤ類(70)	戸	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
プラスチックハウスⅥ類(80)	28 戸	70 棟	基	2,372,918 円	円	円	円	円	円	2,372,918 円	2.11 %
プラスチックハウスⅦ類(90)	戸	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
計(実)	93 戸	161 棟	4 基	11,045,483 円	748,714 円	843,314 円	円	円	円	12,637,511 円	0.46 %

## (支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
12,637,511 円	11,373,691 円	1,263,820 円	円	円	円	100.0 %

## 6. 建物共済関係

### (概 要)

【引 受】 1,572億円の計画に対して1,548億円の実績となり、達成率98.5%でした。

営農状況・空家等の影響で引受対象者が限られ、また、高齢化による中止・減額も多く、計画達成に至りませんでした。

【事 故】 延棟数163棟で、5,846万円ほどを支払いました。台風による浸水や住宅等の全焼事故の発生もあり、昨年より640万円ほど多い支払共済金となりました。

### (引 受)

区分	項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金			1棟当たりの 平均共済金額	
				純掛金	賦 課 金			計
					組合分	連合会分		
火 災	12,276 棟	12,643,157 万円	60,201,955 円	33,074,464 円	6,530,972 円	99,807,391 円	1,030 万円	
総 合	3,642 棟	2,837,442 万円	63,835,895 円	11,946,044 円	2,361,393 円	78,143,332 円	779 万円	
計(実)	15,918 棟	15,480,599 万円	124,037,850 円	45,020,508 円	8,892,365 円	177,950,723 円	973 万円	

### (事 故)

区分	項目	事故棟数	支払共済金	摘 要
火 災	61 棟	21,277,742 円	応償金420,720円を含む（全共連宮崎県本部へ支払）	
総 合	102 棟	37,609,080 円		
計(延)	163 棟	58,886,822 円		

## 7. 農機具共済関係

### (概 要)

【引 受】 169億円の計画に対して182億円の実績となり、達成率108%でした。他 の共済と共存する部分はあるが、補償の内容等をしっかりと組合員 に説明し、引受拡大に努めた結果、組合計画を達成することができました。

【事 故】 大型農機具等による転落・異物の巻き込み等の事故が多いことと、農機具の大型化で一度の事故の修理代等も多額となっていますが、 昨年より100万円ほど少ない支払共済金となりました。

### (引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金				1台当たりの 平均共済金額
			純掛金	賦 課 金		計	
				組合分	連合会分		
火 災	3,460 台	442,539 万円	2,861,390 円	966,370 円	242,567 円	4,070,327 円	128 万円
総 合	7,120 台	1,385,555 万円	50,738,883 円	10,017,829 円	2,504,047 円	63,260,759 円	195 万円
計(実)	10,580 台	1,828,094 万円	53,600,273 円	10,984,199 円	2,746,614 円	67,331,086 円	173 万円

### (事 故)

区分 \ 項目	事故台数	支払共済金	摘 要
火 災	2 台	184,050 円	
総 合	172 台	44,854,869 円	
計(延)	174 台	45,038,919 円	

## 8. 損害防止事業

### (1) 農作物共済

病虫害防除対策に防除機等の貸出を行いました。

鳥獣害対策として、防護柵等の設置費補助を行いました。

温湯消毒機で種籾（4,530 k g）の消毒を行いました。面積にして151haとなりました。

無人ヘリ防除を部会と協力して実施しました。

### (2) 家畜共済

畜舎消毒、カンテツ駆虫、気管支炎の予防注射、削蹄補助を行いました。

畜産振興会（グループ）研修会に参加し、飼養管理指導を行いました。

特定損害防止事業で、繁殖障害、飼養管理指導を行いました。

### (3) 果樹共済

みかんの剪定・栽培講習会を行いました。

くり園の防除、土壌診断、剪定作業協力を行いました。

くり・みかん・ぶどうの標準園地を設定し、生育、病虫害等の調査をもとに情報の提供を行いました。

ベンレート<sup>®</sup>の配付を行いました。

### (4) 園芸施設共済

補修用テープの配付を行いました。

## 9. 業務関係

### ア 主な処理事項

年 月 日	処理事項
平成29年4月3日	辞令交付式、養豚チーム会議
4月5日	農産担当者会議（組合）、任意共済担当者会議（組合）
4月5日	新任職員研修会（～4/7）
4月7日	総代選出説明会（～4/10）
4月10日	西臼杵NOSAI部長会（～4/21）
4月13日	農産担当課長等会・農産、園芸事務処理研修、集合審査
4月14日	園芸施設共済事務処理研修会
4月17日	延岡NOSAI部長会（～4/25）、損害評価果樹部会、役員互選会議
4月18日	無人ヘリ安全講習会（延岡）
4月19日	新組合検討委員会、廃用確認
4月21日	役員推薦人会議、家畜担当課長・基幹家畜診療所長等会
4月24日	麦（大麦）見回り調査、茶見回り調査
4月21日	園芸施設共済事務処理研修会・任意担当課長等会
4月26日	組合決算監査（～4/27）
4月27日	水田情報管理システム研修会
5月1日	嘱託・指定獣医師研修会、第1回広報編集会議
5月10日	第1回理事会、早期水稲見回り調査（1回目）
5月12日	新組合幹事会、基幹家畜診療所会議、みかん着果状況見回り
5月15日	新任獣医師研修会（～5/19）
5月16日	麦（小麦）見回り調査（日向・西臼杵）
5月17日	NOSAI連理事会、新組合検討委員会、集合審査
5月23日	早期水稲見回り調査（2回目）、生産獣医療乳牛チーム会議
5月24日	第19回通常総代会、養豚チーム会議
5月25日	チャレンジ会議
5月29日	生産獣医療繁殖牛チーム会議

年 月 日	処理事項
平成29年5月30日	新組合家畜作業部会
5月31日	任意共済担当課長等会、新組合任意作業部会
5月31日	第1回家畜診療所長等会
6月1日	第2回理事会
6月2日	くり着穂調査（日・延）
6月6日	NOSAI連理事会、組合長連絡協議会
6月8日	新組合情報システム作業部会、九州広域災害評価支援研修会（～6/9）
6月13日	みかん引受座談会（日向～6/15）
6月14日	役職員合同会議及びNOSAI部長正副会長会（延岡）
6月14日	新組合総務作業部会、早期水稲見回り調査（3回目）
6月16日	第1回広報会議・県SAPとの連絡協議会、収入保険に関する特別研修
6月20日	建物共済自然災害評価研修及び任意共済研修（～6/21）
6月20日	日向基礎組織研修会（～7/12）
6月21日	総務担当者会、新組合任意作業部会
6月22日	くり開花調査（日、延）
6月23日	新組合検討幹事会、くり・ぶどう開花調査（西）
6月26日	組合職員全体会議
6月29日	第3回理事会、新組合家畜作業部会
7月3日	無人ヘリ導入及び安全祈願祭
7月4日	損害評価会委員全体会議、NOSAI連理事会
7月5日	養豚チーム会議、新組合任意作業部会
7月5日	くり基準設定園地調査（西～7/6）
7月7日	ぶどう基準設定園地調査（西）
7月10日	くり基準設定園地調査（延）、組合任意共済担当者会
7月11日	みかん基準設定園地調査（延）、組合任意共済担当者会及び幹事会

年 月 日	処理事項
平成29年7月13日	延岡NOSAI部長会(～7/14)日向早期水稲損害評価研修会(～7/14)
7月19日	園芸施設共済に係る施設内作物損害研修会
7月19日	早期水稲成熟調査(日)、新組合広報・システム作業部会
7月20日	生産獣医療マネジメント会議
7月21日	組合資産共済・診療所担当者研修会、集合審査
7月24日	早期水稲損害評価研修会(延)
7月25日	果樹基準設定小部会(日)
7月26日	収入保険九州ブロック説明会、新組合家畜作業部会
7月27日	広報編集会議
7月28日	チャレンジ会議
7月31日	早期水稲見回り調査(延)
7月29日	くり基準設定園地調査(西臼杵～8/1)
8月2日	くり着穂・ぶどう着房調査(西)、新組合任意作業部会
8月3日	くり・みかん着穂調査(日、延)、早期水稲損害評価会委員研修会(延)
8月7日	組合任意共済担当者会
8月9日	基幹診療所長会
8月10日	新組合農産作業部会
8月17日	第4回理事会
8月18日	温州みかん評価研修会
8月23日	役職員合同会議及びNOSAI部長正副会長会(日向)
8月24日	新組合幹事会、新組合広報作業部会、診療獣医師講習会
8月25日	新組合総務作業部会、収入保険担当者会、新組合設立に伴う検討会議
8月28日	監事研修会(～8/29)、任意共済担当者会
8月29日	CD会議
8月31日	収入保険担当者会、新組合情報システム作業部会
9月2日	収入保険制度に関する特別研修会
9月4日	第1回臨時総代会

年 月 日	処理事項
平成29年9月5日	生産獣医療マネジメント会議
9月6日	新組合任意作業部会、第2回養豚会議
9月8日	新組合家畜作業部会
9月12日	日向普通期水稲損害評価員研修会(～9/14)
9月13日	新組合農産作業部会
9月14日	新組合幹事会、畑作物(茶)損害評価会、養豚チーム会議
9月15日	西臼杵普通期水稲損害評価員研修会(～9/21)
9月15日	基幹家畜診療所長会、新組合診療所作業部会、みかん(早生)実測
9月22日	西臼杵普通期水稲損害評価会委員研修会、新組合総務作業部会
9月25日	普通期水稲見回り調査(日・西)、新組合検討委員会
9月25日	普通期水稲損害評価会委員研修会(延・日)
9月27日	新組合情報システム作業部会
9月28日	新組合設立に伴う検討会議
9月29日	新組合広報作業部会
10月2日	第1回試験委員会
10月3日	新組合家畜作業部会
10月4日	新組合家畜・診療所・任意作業部会
10月6日	広報編集会議
10月10日	新組合幹事会
10月11日	CD会議、乳牛ETチーム合同会議
10月12日	収入保険調査事業説明会
10月15日	九州地区獣医師大会
10月16日	県常例検査(～10/19)、新任獣医師後期研修会(～10/20)
10月20日	新組合農産作業部会
10月25日	新組合情報システム作業部会
10月26日	組合監事会、中間監査(～10/27)
10月27日	基幹家畜診療所長会、新組合家畜・診療所作業部会

年 月 日	処理事項
平成29年10月30日	全国収入保険特別研修、新組合広報作業部会
10月31日	上級管理職研修（～11/2）、新組合総務作業部会
11月1日	家畜診療技術九州地区発表会及び研修会（～11/2）
11月6日	チャレンジ会議
11月9日	収入保険担当者会
11月10日	新組合設立に伴う検討会議
11月11日	NOSAI北部獣医師研修会
11月13日	青色申告研修会（第1回）、新組合幹事会
11月14日	大豆見回り調査
11月15日	西臼杵くり園地調査（～11/16）、肥育牛チーム会議
11月20日	青色申告研修会(第2回)、NOSAI全国大会及び研修集会(～11/21)
11月21日	新組合農産作業部会
11月22日	西臼杵ぶどう園地調査、新組合任意作業部会
11月24日	西臼杵NOSAI部長会、延岡NOSAI部長会（～11/28）
11月27日	新組合総務・広報作業部会
11月28日	新組合家畜・診療所作業部会
11月29日	全国キャラバン収入保険説明会、新組合幹事会
11月30日	収入保険担当課長等会
12月1日	第6回理事会、水稲共済事前協議
12月5日	NOSAI連臨時総会・理事会・新組合委員会
12月7日	普通期水稲損害評価会小部会（延）
12月8日	くり剪定講習会（西）、普通期水稲損害評価会小部会（日）
12月12日	普通期水稲損害評価会小部会（西）
12月14日	水稲損害評価農作物部会
12月15日	新組合情報システム作業部会
12月19日	県常例検査講評、初級管理職研修会（～12/22）
12月20日	果樹共済損害評価書類確認

年 月 日	処理事項
平成29年12月21日	新組合幹事会、新組合農産作業部会
12月22日	NOSAI部長ありかたプロジェクトチーム部会、新組合総務・経理作業部会
12月25日	新組合診療所作業部会
12月28日	チャレンジ会議
平成30年1月5日	新組合家畜作業部会
1月9日	広報編集会議、麦作付確認見回り調査（～1/12）
1月10日	若手職員共済制度研修会
1月12日	家畜診療所長会、損害評価果樹小部会（西）
1月12日	30年度事業計画に関する協議
1月15日	普及推進（中級）研修会（～1/19）
1月16日	収入保険関係機関説明会（～1/17）、損害評価果樹部会
1月18日	新組合任意作業部会
1月19日	新組合幹事会
1月22日	職員全体会議、30年度予算編成会議
1月23日	任意共済個別協議、農産個別協議
1月26日	新組合診療所作業部会、畜産研修会（延・日）
1月29日	家畜共済個別協議、第1回青色申告相談窓口開設（～2/1）
2月1日	新組合広報作業部会
2月2日	新組合農産作業部会
2月5日	NOSAI団体参事等連絡会議
2月6日	第2回青色申告相談窓口開設（～2/7）西臼杵
2月7日	NOSAI部長ありかたプロジェクトチーム部会、NOSAIと県との意見交換会
2月8日	新組合家畜作業部会
2月10日	29年度日本獣医師会獣医学術会年次学会（～2/12）
2月12日	CD会議、家畜特損事業書類確認
2月14日	みかん剪定講習会（日）、家畜共済担当課長、診療所長等会
2月15日	家畜共済評価部会、診療所運営委委員会

年 月 日	処理事項
平成30年2月16日	新組合幹事会
2月20日	園芸施設共済担当者会、みかん剪定講習会（延）
2月20日	日向NOSAI部長会（～3/2）
2月21日	収入保険担当部課長等会、新組合任意作業部会
2月22日	診療技術全国研究集会（～2/23）
2月23日	第7回理事会
2月26日	第2回青色申告相談窓口開設（～2/28）日向・西臼杵
2月27日	生産獣医療マネジメント会議、組合長・参事・総務課長会
2月28日	新組合設立に伴う検討会議、任意共済担当者会、新組合診療所作業部会
3月6日	NOSAI連理事会
3月7日	ぶどう園地調査、廃用確認
3月8日	臨時総代会
3月12日	広報技術研修会（～3/16）
3月13日	園芸施設共済損害評価会、新組合幹事会新組合情報システム作業部会
3月14日	新組合任意共済実務者会議、新組合総務・農産作業部会
3月15日	収入保険担当課長等会
3月16日	NOSAI連臨時総会、集合審査
3月19日	賦課承認事前協議
3月20日	任意共済担当者会、乳牛チーム会議
3月22日	くり園地調査（西）、新組合任意作業部会
3月23日	第8回理事会、内部調査
3月26日	チャレンジ会議、内部調査
3月27日	「安心の未来」事務局会議
3月29日	新組合診療所作業部会
3月30日	辞令交付式、新組合設立に伴う検討会議



## イ 総代会

### 第19回通常総代会

平成29年5月24日

総代会日現在総代数 ①	89 人	出席率
本人出席 ②	55 人	②/① 61.8 %
代理出席		
書面出席	32 人	
出席者計 ③	87 人	③/① 97.8 %

#### 重要な議事及び議決事項

- 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 平成29年度事業予定計画書（案）および収支予算書（案）の承認について
- 平成29年度事務費賦課額および徴収方法の承認について
- 平成29年度役員、損害評価会委員、損害評価員、NOSA I 部長の報酬額承認について
- 役員退任慰労金の支払額承認について
- 平成29年度特別積立金の取り崩し額承認について
- 平成29年度無事戻し金の支払い承認について
- 平成29年度余裕金の預入れ金融機関の承認について
- 平成29年度借入金の最高限度額の承認について
- 共済規程の一部変更承認について
- 果樹共済危険段階別共済掛金率の承認について
- 役員を選任承認について
- 損害評価会委員および家畜診療所運営委員の選任承認について

### 臨時総代会

平成29年9月4日

総代会日現在総代数 ①	89 人	出席率
本人出席 ②	26 人	②/① 29.2 %
代理出席		
書面出席	49 人	
出席者計 ③	75 人	③/① 84.3 %

#### 重要な議事及び議決事項

- 農作物（麦）共済危険段階別共済掛金率の承認について
- 共済規程の一部変更について
- 畑作物（茶）共済危険段階別共済掛金率の承認について
- 農作物（水稻）共済の剰余金配分額の変更について
- 損害評価会委員の選任承認について

### 臨時総代会

平成30年3月8日

総代会日現在総代数 ①	89 人	出席率
本人出席 ②	27 人	②/① 30.3 %
代理出席		
書面出席	55 人	
出席者計 ③	82 人	③/① 92.1 %

#### 重要な議事及び議決事項

- 定款の一部変更承認について
- 共済規程の一部変更承認について
- 危険段階別共済掛金率の承認について
- 損害評価会委員及び家畜診療所運営委員の選任承認について

ウ 組合員の増減及び総代等の人員

組合員			総代	NOSAI部長	損害評価会委員	損害評価員
年度始	年度末	増減				
11,512	11,177	△ 335	89	880	84	376

エ 役職員  
役員

	理事	監事	計
常勤			
非常勤	15	3	18
計	15	3	18

職員

	参事	センター長・部長	総務企画課	事業推進課	合計
本所	1	2	3	4	10
延岡		1		4	5
日向		1		9	10
西臼杵		1		8	9
計	1	5	3	25	34

基幹家畜診療所長 獣医	東臼杵 獣医	西臼杵 獣医	診療事務		合計
1	5	6	1		13